

社会福祉施設におけるその他の用具を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	9～10	利用者の自宅にて、入浴介助中に取り外して脇に置いてあったベッドの柵に左足小指をぶつけてしまい負傷した。	42～49	30
1	17～18	集会室で、児童用のテーブルを片づけようと持ちあげ移動した際に、手元が狂いテーブルが右側に倒れ、床とテーブル側面に左足親指付近が挟まれ、左足親指骨折などを負った。	38	—
1	9～10	グループホーム施設内にて、利用者の見守の際、車椅子に乗った利用者の倒した椅子が、他の利用者に当たりそうになった為、かばった際、右足ひざの下側にいすの背が当たった。	48～49	30
1	11～12	給食室シンク横でまな板をタワシで磨いている時、腕を動かしたとき、筋肉分裂を起こした。	74	—
1	11～12	訪問介護サービス提供中の利用者宅の台所で、調理の援助作業中に火にかけたフライパンに誤って接触してしまい、右手第1・第2指に火傷を負った。	61～29	10
1	15～16	フロアにて転倒している利用者を起こす際に、椅子を支えにして起こそうとした。しかし、椅子（脚部）が付近にあったオーバーテーブルに引っ掛かり、介助者（被災労働者）が体勢を崩し、左肩から倒れてしまった。	56～299	100
1	16～17	グラウンドで大縄跳びをしていた子どもたちと一緒に、かけ足で放課後児童クラブの施設玄関に向かう途中、手に持っていた大縄が足に引っかかったことにより転倒し、左手首を強打し骨折した。	58	—

1	8~9	保育室の掲示物がはずれていたのを直そうとして、据え付けの棚の2段目で足を滑らせて落ち、右肘を脱臼する。下に園児たちがいた為、その上に落ちないように無理な姿勢で右手で自分の体を支えたために怪我をした。	48	10 ~ 29
1	14~ 15	小上がりの畳上で足をおろして横になっている利用者を起こそうとしている看護師を手伝おうと近づいたところ、利用者の身体の緊張が強く、看護師とともに倒れてしまった。その際、利用者が目の前にあったオーバーテーブルを掴んで倒れ、はずみで手を離れたオーバーテーブルが足の上に落ちた。	23	50 ~ 99
1	16~ 17	放課後児童クラブの教室内で、ケガをしている子供の介助をしている時、外遊びを終えて帰って来た子供が使っていたテニスボールを教室入口から中に投げ入れ、それが右目に当たった。	56	—
1	12~ 13	園の行事もちつき大会の片付け中、園児用テーブルをセッティングしようと組み立てようとした際に、手を滑らせてテーブルを左足親指の上に落としてしまう。	34	—
2	13~14	調理室のシンクにおいて、食器の洗浄作業を行っていた際、洗浄の泡に紛れてシンクの中で割れた食器があったことに気付かず作業をしていたため、シンクの中で触れた際に右手小指の付け根を約2cmほど切傷した。即時病院を受診し縫合処置を受けたのち帰園し、調理以外の雑務に就き、就業時間まで勤務した。しかし病院から1週間ほど調理業務に携わらないように言われたため、翌日より休業したものである。	41	30 ~ 49
2	10~11	就業場所であるデイサービスセンター1階事務室で、1人で事務室備え付けの壁掛け時計の取り付け作業中（電池交換後高さ約2.2mの元の取付場所に戻そうと、事務室にある椅子に上って作業をしていた）、取り付けに手間取り、バランスを崩し、上っていたイス（高さ約0.4m）から転落する。左下肢を強打し、何とか立位保持可能も左大腿痛にて歩行困難となり、受診し、左大腿骨大転子部骨折と診断される。	52	—
2	14~15	ひな飾りの作品展示のため、保育室に暗幕を張ろうと作業をする。作り付けのロッカー（幅39cm、高さ90cm）の上に、子ども用の椅子をのせて、高所に暗幕を押しピンで留めていたところ、椅子がぐらつき後ろ向きに跳び着地した。着地は成功したが、右足踵の辺りに痛みがはしり、座り込む。すぐに園にいる看護師に応	55	10 ~ 29

		急処置を受け、迎えを待ち、病院を受診する。そのまま入院になった。		
2	11~12	お客様宅にて訪問看護中、お客様を担架で浴槽に移動する際に、後ろにあるテーブルに気付かず臀部をテーブルに強打し負傷した。	40	30 ~ 49
3	12~13	利用者居室にて利用者Aをベッドに移乗させるため、電動ベッドの背もたれの角度を変えようと枕元にあるスイッチを取りに行こうとしたところ、ベッドのそばの椅子につまずき、両膝を床に打ちつけた。	54	30 ~ 49
3	14~15	視覚障害客が市の施設で行われる編物教室に参加するので、その介護のために付き添い、終了後に机、椅子等の片付け作業をしている際、折りたたみ式の机をたたもうと脚の部分をたたんでいるとき、金具の間に右手中指を挟んでしまい、右手中指の先端を骨折した。	58	1~ 9
3	8~9	ホールにて卓球部（利用者様クラブ活動）の準備をしている際、卓球台（折り畳み式）2つ折の状態から開く際に、卓球台左右の留め具を外し少し開くも、それ以上は硬くて開かないため、少し開いた隙間に体（右半身）を入れ、両手と右背部で押すがなかなか開かなず、さらに力を入れ押したところ卓球台が開き、腰を捻る。	47	10 ~ 29
3	16~17	1階活動場所にて活動中に、児童の投げたおもちゃ箱が左足首近くに当たり、靭帯及び神経を損傷した。	53	50 ~ 99
3	19~20	保育室で新年度の準備をしており、一人で高い所に物を吊す作業をするため、机の上に子供用の椅子をおいて、その上に乗って物を吊そうとした際に足元の椅子がぐらついたため、とっさに椅子から飛び降り、床に足をついた時に足首を負傷した。	24	30 ~ 49
3	12~13	当社施設内の健康管理室で事務作業中、キャスターのついたイスに座ろうとした際、イスの位置を目視していなかったため、座り損ね尻もちをつき、臀部を強打した。	49	10 ~ 29
3	12~13	特養の居室で食事介助中に、左隣にいる別の利用者が「背中が痒い」と仰ったので鉄製の背もたれがあるパイプ椅子に座ったままで、背中を搔いてあげていた時、椅子の中央部に座っていたものの座面が小さくバランスを崩し、斜め前方向に倒れ	23	100 ~ 299

		た。同時に椅子の足が股間に衝突し、流血し、外陰部損傷のため9針縫合した。		
3	10~11	厨房内下処理室で大根を切っていたとき、誤って左手親指を切ってしまった。	32	100 ~ 299
3	13~14	入居者居室で、入居者のふらつきを支えるため駆け寄った。その際にポータブルトイレか車イスの車輪に右足先を引っ掛け、自分が倒れそうになり、左足を突っ張ったが捻った様になり転倒した。	57	30 ~ 49
4	17~18	1、2歳児クラスにて保育中、床の玩具を片付けていた。子どもの様子に気を取られ足元にあったプラスチックチェーンに気づかず上に乗ってしまい、バランスを崩し、右ひじから床へ転倒した。その際、手には集めた玩具を持っていたため、右ひじで身体を支えたような体勢となった。	62	30 ~ 49
4	16~17	お客様宅にて、入浴前の浴槽を組み立てる準備の際、一人で足元側の浴槽を横にした時、腰に負担がかかり痛めた。	29	1~ 9
4	10~11	障害者支援施設で、入所利用者の介護のため裸足で作業していたときに、入浴介助用のストレッチャーを浴場にセッティング中、ストレッチャーのブレーキを足でかける際に踏み外し、ストレッチャーが動き右足と激突して被災した。	41	50 ~ 99
4	14~15	利用者宅を訪問するため、マンション入り口のオートロックのインターホンを押し、中から応答があり鍵が開いたので入ろうとしたとき、床に置いたかばんにつまづき転倒して右肩を強打した。	74	30 ~ 49
4	15~16	事業所内にて、面会に来られた家族から声をかけられ、対応しようと急いだ拍子にバランスを崩し、椅子のキャスターにつまづいて転倒し、右足指を骨折した。	54	100 ~ 299
4	13~14	サービスステーションの椅子に引っ掛かり転倒し、右膝を着く様にして打ち、捻挫となった。	19	30 ~ 49
4	9~10	子どもがトランポリンをするようにセットし、一人ずつ名前を呼ぼうと前に出たとき、目測を誤りトランポリンの支柱に左足を強打した。	51	1~ 9

5	16~ 17	壊れたカラーボックスの天板を重ねて、左手で天板を押さえ、前もって必要な長さ に切ってガムテープを右手で天板の右側面に貼ろうとしたが、ガムテープが右手に からまったので右手人差し指ではずそうとしたところ激痛が走り、右人差し指が伸 びなくなった。	58	1~ 9
5	9~ 10	保育園ホールにて、同僚と一緒に、毛布とタオルケットの入替業務を行っていた。 押し入れに重ねられた毛布を中段位から引っ張り出した時、足元の布団に滑り転倒 し、左足の腓骨、脛骨の2ヶ所を骨折した。	55	30 ~ 49
5	14~ 15	厨房内で生ゴミ用バケツを運ぼうと持ち上げたところ、腰に電気が走り動けなく なってしまった。痛み止めを飲んで働いていたが、しびれが出て来た。	52	100 ~ 299
5	13~ 14	レクリエーションルームにて、レクリエーションの準備をしている際に、立ててあ る長机を移動しようとした。長机のキャスターが回りきらなかったために、右足 首の上に長机が倒れてきた。	40	50 ~ 99
5	8~9	デイサービス利用者のお迎え時、駐車場に停めたリフトカーの上主席に利用者の乗 り込み介助をした。助手席に座られた利用者、車外からシートベルトを装着し ようとした時、(リフトカーの助手席が高いため、踏み台(高さ25cm程)を使用 するが、踏み台を置いた場所が少し斜めになっていたため、踏み台が傾き、バラ ンスを崩し)右足が踏み台から外れ、地面に着いた際、足首をぐねって、後方に転ん でしまった。	53	30 ~ 49
5	15~ 16	利用者様宅にて味噌汁を調理中、布巾を探す為に中腰になってまな板を上げたところ、 片手鍋の柄に当たり、鍋がひっくり返って味噌汁が右頬・右肩・腕にかかり、 火傷をした。	63	30 ~ 49
5	11~ 12	通所介護利用者の入浴介助後、脱衣所にて裸足で約4kgのアルミ製の椅子(90cm ×35cm×40cm)を片付けようとして持ち上げた際、手を滑らせ約30cmの高さから 落とし、右第1趾、第1関節部分に当たり出血し、骨折した。	43	—
6	15~ 16	浴室にて、入居者様の入浴介助後に浴室の清掃を行っていた。その際に、壁に立 て掛けていた木製椅子が倒れ、左足小指に直撃する。左第5趾末節骨骨折の診断を 受けた。	59	50 ~ 99

6	6~7	早番で出勤し、ガスコンロにやかんをかけ、湯沸かしをし、ポットに入れようとやかんを下に置いた。すぐにポットに入れればよかったが、やりかけのことを思い出し、一旦カウンターの所へ歩いて移動した。その後、元の場所に戻ろうとしたが、やかんを下に置いたことを失念して、足元のやかんに躓き転倒してしまった。その際にやかんも倒れ、中の熱湯が両足太ももと右腕にかかってしまい、火傷をした。	55	50 ~ 99
6	20~ 21	保育室内で、洗濯物を干し終わり、子ども用椅子から降りようとした時、バランスを崩し転倒した。その際、右手を床につき、右手首を痛めてしまった。	58	10 ~ 29
6	13~ 14	3階食堂にて食卓テーブルを移動する際、テーブルに足が引っ掛かり、転倒した時、左膝・右手首・左脇を床にぶつける。	65	100 ~ 299
6	13~ 14	脱衣室で入浴準備中、リフト浴用椅子を所定の位置に動かそうと通常より上部を持ったところ、倒れて来た。慌てて支えようとしたが、背もたれから後方へ倒れた際、右手を挟み、中指関節周辺が痛みを伴い、赤くなっていた。出血はなく、手も動かせたので、すぐ入浴介助にあたった。その後、痛みはあったものの仕事にも遅れがあり、手が動かせたので、遅出の仕事が続けた。終了時に腫れが酷くなった。	38	10 ~ 29
6	18~ 19	放課後児童クラブの室内で、窓のカーテンが外れており、掛け直そうと児童用の椅子（高さ40cm程度）に乗り、窓枠（1m位）に上がってカーテンに手を伸ばしたところ、バランスを崩してカーテンレールを掴んだが、右足から床に落ちて右足を骨折した。	62	1~ 9
6	0~1	施設にて、自分の身長より高い物干し竿に入浴用のバスタオルやタオルを干していたところ、突然左膝から「ブチッ」と音が鳴った。その後、痛みが出た。	50	30 ~ 49
6	15~	園内のゴミを収集のため回っていたところ、手洗い場水道の栓が閉まっていなかったため、閉めるために右足を踏み出したところ、水道の前に置いてあったマットの	51	10 ~

	16	下に水が溜まっていたらしく、マットが滑り、左側の肋骨をコンクリートの部分で強打し骨折した。		29
6	10~11	女子更衣室にて、ロッカーの上に置いてある鍵を取ろうとしたが手が届かず、ロッカーの上を見るため椅子（円型の直径約33cm、高さ約42cm）に上ろうとした時、ロッカーに掴まっていたためロッカーが傾き、バランスを崩して後方に転倒した。その際、後方にあるロッカーに後頭部を強打した。	72	100~299
7	6~7	厨房で朝食の準備中、茹でた野菜を冷やすためザルにあげようと鍋を持ち上げ、後方のシンクに移動したところ、急いでいたため鍋の底をシンクのフチにぶつけてしまい、その反動でこぼれた熱湯が右手にかかってしまった。	67	30~49
7	11~12	保育所の男性更衣室のエアコンのフィルターの掃除をするため机（120×60×H45）にテーブル（52×52×H34）をのせその上に椅子（28×30×H30）を置き、その上において作業している時、エアコンのフィルターが床に落ちたので拾おうと降りる際にバランスを崩して転び左手を畳の所について左手首を骨折した。	60	30~49
7	17~18	当施設（療護園）内の会議室で会議テーブルを片付けていて、そのテーブルの脚接続部分が故障していることを知らずに、脚が折りたたまれたままテーブルを移動しようとしてテーブル面を持ち上げた時に、折りたたみである脚が急に広がり接続部分にあった右手中指の爪を剥がしてしまった。	26	10~29
7	11~12	パン工房で菓子パンを焼いている時、冷めている天板だと思い、生地を載せ焼こうと両手（素手）で持ち上げたが、熱い天板だったため、両手掌の親指、人差し指の根本付近を火傷してしまった。	56	50~99
7	15~16	施設の入居者とのお茶の準備を済ませ介護スタッフ用に置かれている丸椅子（パイプ椅子）に座ったが、座った瞬間丸椅子が不安定となり、後ろにひっくり返り負傷した。ソファにて休んでいたが、傷みがひかなかった。	66	10~29
7	16~17	園行事（夏まつり）のため、玄関ホールにて作業をしていたところ、空になったウォータージャグを給食室に運ぶ際敷いてあったブルーシートにつまずき転倒し右肩を骨折した。	78	30~49

7	11~12	グループホーム内のエアコンのフィルターを外して掃除をし取り付けるために丸イスに乗り作業をしていたところ、誤って転倒し床に右ひじを強打する。	59	50 ~ 99
7	10~11	厨房において、じゃがいもを包丁にてカット中、左手小指と接触し、切傷。	63	30 ~ 49
7	10~11	1階廊下で、外の洗濯機置き場から室内（廊下）に戻ろうとしたときに幼児用プー ルがあったため、避けようとしてバランスを崩し、そばにあったウレタン積み木の 角で肘を強打する。痛みと肘の凹みがあった。	57	30 ~ 49
7	10~ 11	有料老人ホーム居室にて、居室内を歩いて移動しているとき、ベッドの角に左足薬 指をぶつけてしまい、だんだんと腫れてきて歩行困難となった。	43	50 ~ 99
7	12~ 13	給食を食べるときは、1つの保育室を高月齢と低月齢に分けるため棚で仕切りを 作っており、入口手前の高月齢担当で、奥の低月齢側にある水道でおしぼりを濡ら し、仕切りとなっている棚の脇を通ろうとしたところ、棚の底面の角に左足小指を ぶつけた。棚の底以外は子供用のガードが付けてあったが底面にはなく、他の職 員が早くに食べ終わった子供の布団を準備するため棚を動かしており、通常時より通 れる幅が狭くなっていた。	23	10 ~ 29
7	14~ 15	トイレに入ろうとして、スリッパの上で滑り転倒した。その後、他の人がトイレ に入ろうとしたときに発見し、救急搬送された。	56	30 ~ 49
7	12~ 13	勤務場所1階の食堂で、利用者の食事介助中に、利用者の箸がないことに気付き、 慌てて小走りで取りに行こうとして、テーブルの角に右膝をぶつけた。	31	100 ~ 299
7	14~ 15	0歳児保育室で、0、1歳児が合同で午睡中に監視をしていた。目覚めた0歳男児を 抱いてあやしているとき、もう1人目覚めた1歳児が大声で泣いたので、慌てて抱 きかかえ、両腕に二人を抱く形となった。その形で立ち上がったときに、床（フ ローリング）に敷いている畳（3畳分）の縁に踵が躓き、尻もちをついた。	58	10 ~ 29

7	10～ 11	宅老所にて調理中、鍋を持っているときに転んで、煮汁が足にかかり、右足の甲を火傷した。	48	1～ 9
7	14～ 15	デイサービスセンター内のステージで、認知予防行事として、ホワイトボードを利用して利用者に説明していたとき、ボードのフック部分に足が引っ掛かり転倒し、腰を床に強打した。	59	30～ 49
7	9～ 10	特別養護老人ホーム食堂において、エプロンを畳むためパイプ椅子に座った瞬間、椅子が振れ、そのまま後ろに倒れ後頭部を強打し、吐き気があり起き上がれない状態になった。脳に異常はなかったが、脊椎を損傷しており、入院することになった。	56	50～ 99
9	10～ 11	職場の厨房で、包丁を食洗機のカゴに入れようとした時に、誤って包丁を左手に落としてしまい、その際、左母指に包丁が深く刺さり、左母指伸筋腱を損傷した。	53	50～ 99
9	6～7	ガスコンロから高さ2.5cm差がある作業台に9分目まで熱い汁物が入った鍋を移すとき、鍋が作業台にひっかかり、中身が右腕にかかり負傷した。	67	100～ 299
9	18～ 19	リビングにおいて、椅子に座って利用者の対応をしていたところ、利用者から押されて椅子ごと転倒し腰を打撲した。	67	1～ 9
9	11～ 12	新築工事現場でコンクリート打設前で配筋が完了した所で、スリーブ取付状況及び記録写真を撮影している際に配筋上を歩いた際に、鉄筋上から左足を踏み外し足首をひねった。（実際は歩行中であった）	46	30～ 49
9	9～ 10	当施設の脱衣場にて入所者を入浴させるため準備をしていたところ、脱衣場に敷いてあったマットにつま先が引っ掛かり、近くに置いてあった車いすに倒れかかるように転倒した。	73	100～ 299
9	12～ 13	地域交流ホームにて、施設行事、運動会が開催され、大なわとび競技に参加した時、縄に引っ掛かり転倒した際に、左足かかとを強打した時に骨折した。	65	10～ 29
				30

10	12～ 13	事務所の休憩室内で、お昼休憩中に9.5?のジャグポットを本人が移動した際に、 テーブルからバランスを崩して、左足の指に落下させ、その後痛みがあった。	59	～ 49
10	13～ 14	食堂の外に設置していたテントを公用車に乗せ倉庫まで片付ける途中、他の荷物を 同じ公用車に乗せるために、場所を浴室裏に移動し、公用車のスライドドアを開け たところ、テントの重りが右足に落下した。	37	—
10	15～ 16	事業場調理場で、夕飯調理準備中、コンロの上の鍋を火が付いていないことを確認 の上、把手をつかみ、移動させようとしたところ、把手部分がはずれかかり、とっ さに右手で鍋底を支えたが、鍋の底が熱くなっており、右手中指、人差指に火傷を 負う。	31	10 ～ 29
10	11～ 12	デイサービス施設の浴室とホールの間にて、利用者を迎えに行こうとホールに出た 時にスリッパが濡れていた事で後方へ転倒した。	49	10 ～ 29
10	11～ 12	デイサービスフロア内で、トイレ使用後の利用者様を介助しようと、カウンターか ら出てトイレ前に移動中に、椅子に座っていた利用者様が坐面を臀部につけた状態 で椅子を持ち上げ、その椅子を降ろす際に左下腿に椅子の足が着地し受傷した。	42	30 ～ 49
10	4～5	お客様宅にて訪問介護中、台所の床にこぼれているものを踏んでしまい、確認のた めにしゃがんで立ち上がった際にガスコンロにかけてあった沸騰したお湯が入った ヤカンに手が当たり、ヤカンを落とし、熱湯で両足の甲を火傷した。さらに慌て てヤカンを拾おうとして、右手でヤカンに触れてしまい右手手首から手のひらにか けて火傷した。	54	10 ～ 29
11	18～ 19	キャスター付のデスクチェアを踏み台にして壁掛けカレンダーを取ろうとしたとこ ろ、不安定な足場のためバランスを崩して仰向けに転倒し、背面を強く床に打っ た。	52	30 ～ 49
11	9～ 10	ご利用者様居室の掃除の際、家具に右足をぶつけ、右足の薬指を骨折した。	57	50 ～ 99
				50

11	19～ 20	客先で荷を降ろそうと荷台に乗り、作業を開始しようとした際、足を滑らせてしまい、被災者の不注意により、荷台から転落し、腰、背中、首を打撲し負傷した。	60	～ 99
11	11～ 12	工場で作業中、組み立て後のH型鋼門形（横202cm、縦179.5cm、コ型、重さ400kg）を本溶接するためにクレーンで吊り上げた。その際、少し回ったため手で押さえようと近づき、誤ってH型鋼門形の下に足を入れたため鋼材が安全靴の上に乗ってしまい、挟まれ負傷した。	48	～ 29
11	10～ 11	経管栄養のイリゲーター消毒用の大きなバケツにホースから水を入れていたところ、電話が鳴ったので急いで出ようとしてホースに足が引っ掛かり勢いよく転倒し、左膝左手を打った。	64	～ 299
11	15～ 16	知的障害者の施設において所属部署の申し送りに参加する為、廊下を走っていたところ上履きのつま先が引っ掛かって転倒してしまった。	60	～ 99
11	14～ 15	法人の敷地内の地域交流センターにて、長机を片付ける作業をしていたところ、長机のレバーを引いて天板を寝かせようとしたつもりが、不注意でレバーを引ききれず、長机が倒れてきて、足を負傷したものである。すぐに強い痛みが出て当日に受診した。	42	～ 299
11	6～7	施設内の厨房を開錠するために階段を駆け上がったところ、ドア付近に置かれていた食品パレットに躓き、転倒した。	68	～ 99
11	14～ 15	施設内リビングにて、車椅子に乗った男性利用者が落ち着きがなく見守り中、他の利用者から話しかけられて、目を離した間に車椅子ごと転倒しそうになった為、体で防ごうとして車椅子の下敷きになり負傷したものである。	26	～ 49
12	3～4	起床時の体位交換を行うため居室に訪室し、体位交換を行う際、入所者と職員との体格差があるため、ベッド上にあがっての体位交換を行い、業務終了後、次の業務に移ろうとベッドから降りる際に布団に足を滑らせ床に右足から転落した。	50	～ 99
12	14～15	利用者の午後の娯楽でボール蹴りゲームを行い、椅子から立ち上がりながら右足でボールを蹴ろうとして、足が滑り尻餅と同時に右手を着いたことにより、右橈骨遠	62	～

		位端を骨折した。		99
12	10~11	2階居室に清掃に入る際、掃除機のコードに足を引っ掛け左側に転倒した。左足（股関節）に痛みがあり、屈曲伸展ができなくなった。	59	50 ～ 99
12	9~10	ホールで、利用者に朝のお茶を提供しているとき、椅子に掛けていた利用者の杖があることに気づかず足を引っ掛け、そのまま転倒した。	61	10 ～ 29
12	13~14	利用者宅で圧力鍋を使って筑前煮を作っていて、出来上がり、蒸気を抜いて蓋を開けようとしたときに爆発し、両内腿を火傷した。	46	10 ～ 29
12	20~21	夜勤の際、正月の準備のため、3階フロアにて丸椅子の上に立ち、一人で装飾の紙などを壁に貼っていたところ、上ばかりを向いていたためか体がふらついた。咄嗟にしゃがんだが椅子から落ち、床に尻もちをつき、その際に右足を捻った。	71	10 ～ 29
12	15~16	客宅で風呂場の掃除をしていたとき、二つ折りのスノコを設置するときに、手を挟んで出血し、骨折した。	54	30 ～ 49
12	12~13	発生当日は事業所内の駐車場で誘導係として勤務していた。勤務時間が終わって交代するとき、駐車場内のロープに足を引っ掛け転倒した。退勤後に病院を受診したところ、左橈骨遠位端骨折との診断を受けた。	62	—
12	12~13	派遣先において、乳児棟2階のトイレにて、園児のトイレを済ませ、抱き上げて0才児クラスに戻ろうとしたところ、床にあったおまるを蹴るような形で右足をぶつめた。	45	30 ～ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html